

Erziehungsdepartement des Kantons Basel-Stadt



BILDUNGS-, KULTUR- UND SPORTDIREKTION
AMT FÜR VOLKSSCHULEN

Flyer, Unterricht in der Herkunftssprache: Ein Gewinn!' Übersetzung Japanisch バイリンガル?大変有利なことです!

ご家庭でドイツ語以外の言葉で話していますか? それは、お子さんにとって大変な宝と言えます! 第一言語である母語がよくできる子どもは、ドイツ語やその他の言葉を楽に学ぶことができます。です から 是非、お子さんが継承語とその文化を学ぶ授業 (HSK) に通えるようにしてあげてください。バーゼルシュタット州とバーゼルランド州の公立学校では、たくさんの継承語授業が行われています。

第一言語である母語がよくできる人は、他の言語を楽に学べるようになります。このことは、学術的な研究で明らかになっており、学校の教師たちが毎日の授業で経験していることです。HSK 授業(継承語とその文化授業)を受けることは、さらにそれ以上の利点があります。

- 同じ言葉ができる子どもたちと知り合いになることができます。
- 親戚や知り合いの人々と同じ言葉でコンタクトをとることができるようになります。
- 親の出身地でコミュニケーションができ、他国人になったような意識がなくなります。
- 異なった文化と価値観を経験することができます。
- 自分の文化知識に対して誇りを持ち、さらに他の言葉への学習意欲が増します。
- 将来、仕事をするときに有利です。

子どもたちは何を学べるのですか?

子どもたちや青少年たちは、聞く、話す、読む、書くことが今までより上手になります。親の文化を経験し、その歴史、地理、公民、食べ物、お祭りなどの行事、慣習などを学びます。授業は資格ある教師が熱意を持って教えています。

授業はどこで、どのくらいありますか?

授業は週に1回、公立学校の校舎で、可能であればあなたのお子さんがまさに通っている学校の 校舎かその近くで行われます。親の出身国の大使館、あるいは、民間の保護者による非営利団体 が出資していることが多いです。授業料は通常、親が支払うことになります。

自宅でどのように子どもに支援をしたらいいですか?

- 親御さんが日常、考えたり、夢をみたりする言葉である日本語でお子さんと話してください。 たとえお子さんがドイツ語で返事をしても、続けて日本語で話しかけるようにしてください。
- お子さんがあなたの言葉に喜びを感じるようにしてください。物語を話して聞かせ、お子さん の話を聞いてあげ、また一緒に歌を歌ってあげてください。
- お子さんに日本語の本や物語、歌の CD や映画などを与えてください。
- ドイツ語や他の言語を話す子どもたちとのコンタクトも常にあるようにしてあげてください。
- 学校と HSK 授業の教師と十分なコンタクトをとるように努力してください。

HSK 授業の申し込み方法

直接、公立学校のお子さんの担任に申し込むことができます。すでに、非常に多くの子どもたちがバーゼルシュタット州とバーゼルランド州の HSK 授業で学んでいます。あなたのお子さんもいかがですか。

Kantonale Kontaktadressen

Daniel Aeschbach Erziehungsdepartement Basel-Stadt | Volksschulen Fachstelle Pädagogische Unterstützung Kohlenberg 27 | Postfach | 4001 Basel Tel. +41 61 267 90 08 | daniel.aeschbach@bs.ch www.bs.ch/hsk Bildungs-, Kultur- und Sportdirektion Kanton Basel-Landschaft Amt für Volksschulen Sekretariat Munzachstrasse 25c, Postfach 616, 4410 Liestal Tel. +41 (0)61 552 50 98, avs@bl.ch www.hsk.bl.ch